

<週報No. 2,822> 2,931 回例会

2017年10月27日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明S A A

◆ゲストビジター＝本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本 日	62.5%	19名欠席
前回訂正	83.3%	9名欠席

◆ラッキーナンバー＝No. 29 伴在賢時郎君

◆ニコニコボックス＝●八幡一成君＝14, 15日の地区大会お疲れ様でした。

●加藤明博君＝この度私が、県の「卓越技能者知事表彰」を受賞することになりました。

これも皆様のおかげです。来年3月11日(日)布半にて祝賀会を行います。

会員の皆様にご招待状をお出ししますので、多くの会員様にご出席賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

●折井俊美君＝本日は社会奉仕委員会の担当例会です。先ほど「やわらぎ・空へ」の像を磨いてきました。卓話は岩波寿亮会員に行ってください。

●玉本広人君＝地区大会参加できず申し訳ありません。

●岩波寿亮君＝しばらくぶりのような気がします。これから頑張ります。加藤さんおめでとうございます。

●飯田兼光君＝前回お休みをいただきましてすみません。議事録を奥村会員に代行頂き助かりました。ありがとうございました。

●古屋 了君＝加藤会員信州の名工おめでとうございます。

●山科光一君＝加藤さん信州の名工受賞おめでとうございます。

●伴在賢時郎君＝ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・八幡一成会長＝10月14, 15日地区大会ということで、長野までご足労頂いた方ありがとうございました。

諏訪クラブからは14名出席。地区全体55クラブから、14日が約200名、15日が約900名集まったということで、二日間とも内容のある大変良い大会であったと思います。大勢集まるので、運営側もなかなか大変だなと思って見ていた。諏訪クラブがホストとなった地区大会はいつであったろうと、記録を辿って見ますと、1988年(昭和63年)4月16, 17日に行われた地区大会のホストで、1,339名のメンバーが集まったと記録されていた。

この地区大会はそれまで一つの地区であった愛知県と長野県がそれぞれに分かれて、新たな第260地区として最初の地区大会であったようです。当時在籍されていたクラブの諸先輩方は大変なご苦勞であったろうと思います。来年は伊那ロータリークラブがホストとなり、伊那文化会館で行われるので、多くの方の参加をお願いしたい。

今月は米山月間ということで、財団設立から今年で50年になり、この間、世界の125の国や地位から19,808人の外国人留学生の支援をしてきました。奨学生の数は、寄付の多さと連動しています。これまでの寄付の最高額は1996年度の20億8,200万円、この時は日本のロータリー会員数も13万人と最多でした。この実績を元に、1998年には奨学生の数はこれまでで最高の1,100人となりました。その後、寄付金額が減少し2014年度の奨学生は700人まで減少しましたが、2016年度は740人、今年度は780人、来年度は820人が予定されています。

寄付金は、普通寄付金と特別寄付金がある。諏訪クラブとして、普通寄付金は年会費の中から9,000円を送金した。特別寄付金は金額に決まりがないので多くのご寄付を頂きたい。累積で10万円毎に、米山功勞者ということで感謝状が贈られます。

米山奨学事業の最大の財産は、卒業されていった学友で、国内外に学友会があり、それぞれの国で奉仕活動をしたり、日本語学習の支援をしたりいろいろ活動をしています。中にはロータリアンになったり、ガバナーになったりした学友もいます。日本語で話ができて、日本やロータリーのことをよく知る学友は、日本と母国との懸け橋に確実になってくれてると思うので、これからも米山奨学事業について支援をして行きたいと思います。

◆幹事報告・加藤明博副幹事＝今日は北川幹事欠席の為副幹事の私が報告いたします。今日は社会奉仕委員会の卓話です。マイクロ発條の小島社長が入会セレモニーの予定でしたが、先週東京出張中に骨折し、本日欠席のため延期をさせていただきます。12月1日に予定しています。

明日28日は瀬戸ロータリークラブとの提携30周年懇親会があります。16時半から瀬戸クラブが例会を15分されるといふ事なので、懇親会は16時45分からです。16時半には席について欲しいとのこと。

11月6日の諏訪7クラブ合同懇親会は、12名が参加予定です。参加できる方はまだ間に合いますのでよろしくお願い致します。

11月3日は法定休日、次回例会は11月10日です。

◆**クラブフォーラム・折井俊美社会奉仕委員長**＝先ほど「やわらぎ・空へ」の像を磨いてきました。8名の方が参加し、キレイに磨いて頂き、いつになくピカピカになったと思います。

今日は社会奉仕委員会の担当例会ということで、いつもこの時期に卓話をやっているが会員の方に是非やって頂きたいということで、我がクラブの中で一番忙しい岩波会員にお願いしました。



◆**卓話・岩波寿亮会員**＝折井委員長から卓話を依頼されたが、商工会議所の会頭だから指名されという思いがある。今日3時から諏訪商工会議所70周年記念式典があります。この中のほとんどが商工会議所のメンバーであり、役員先輩が沢山いる。本当は昨年が70周年だった。

私は69歳になる。自分でもびっくりしているが、団塊の世代のど真ん中で、考えれば今生まれる若者の2倍の人口がいる年であり、死ぬまで競争だぞと言われて育った。

昨日私の会社、スワテック建設の創立記念日だった。大正15年10月26日に、諏訪の頭領とお金持ちが集まり、上諏訪町役場をどうしても造り直さなければいけないということで、東京のゼネコンに来てもらう必要が無いように、地元で元受けができる建設会社を作ろうということになった。当時の上諏訪町長が話し作った会社である。

今年は92期目になる。当時の頭領の中の一人、太陽工業の三井さんが創立者の一人で、竹屋さん、真澄さん、大津屋さんなどが頭領を集め、お金を出し合っつくった。今残っている建物として、三村貴金属店、上諏訪病院、旧富士銀行、一部片倉館も造っている。31人の

株主から始まり、現在170人以上の株主になっている。

社長になって9年目。サラリーマン社長だが、61歳の時に社長になってすぐ山崎壮一さん、小口武男さんにロータリーに入れと言われ入会した。入会少し経ったところで、副会頭をやれと言われ何回も断ったが、当時の三役が困ってるので仕方なく受けた。そういう事情なので商工会議所の議員経験がありません。

副会頭その他2名は、宮坂直孝さん、小口武男さんだったこともあり、年齢的にも私が筆頭副会頭になってしまい、現在会頭になっている。一番言いたかったことは、ロータリーに入っていないなければこうはなっていない。年齢からするとロータリー歴が長いように見えるが入会したばかりである。そう考えるとロータリーの中から会頭副会頭が出るのが社会貢献ではないかと思っている。

創立記念日の10月26日には毎年、会社の周りである緑区の清掃活動を行っている。春も含め年2回行っているが、そういうことは職業奉仕なのか、社会奉仕なのかわからないが、職業奉仕の典型的な例は、10月22日台風の日に夜呼び出しがあり、有賀峠に倒木があるということで通行止めにして撤去しろとお達しがあった。社員が朝までかかって倒木の処理を行った。これは明らかに職業奉仕だと思います。昔から社員に、我が社のこの地域での社会的使命について話してきました。

自治体が合併しない中、商工会議所だけでも合併してはどうかという機運になっており、三村会頭に4つの商工会議所が合併してもいいかと聞いたら、いいという話なので、するかもしれないという状況になっている。本日の式典には、市長も出席されるようなので、会頭式辞の中で合併にも言及したい。

◆今後の例会日程

11月3日	金	法定休日
11月10日	金	クラブフォーラム(プログラム委員会)新入会員卓話/東本清文会員
11月17日	金	クラブフォーラム(ロータリー財団委員会)2600地区ロータリー財団委員会補助金小委員会/折井正明委員長卓話
11月24日	金	合同例会(青少年奉仕委員会)ロータリーアクト合同例会
12月1日	金	クラブフォーラム(1年回顧)